

## 事例2 布団から椅子への移乗作業中、腰に痛みが発生

### 1 災害の概要

項目	内容
介護労働者	経験2年、20歳代の女性
作業	移乗作業
災害の型	動作の反動、無理な動作
起因物	人
傷病	腰痛（骨盤の異常）
災害の程度	3週間の休業災害



### 2 発生状況

介護労働者が、利用者を布団から椅子に移乗させるため抱き上げ、椅子に座らせようと身体をひねりかかんだところ、腰に痛みが走った。介護の途中でもあったのでそのまま我慢し作業を続けた。

その後、2週間ぐらい経過しても、痛みがひどく立っているのがやっとなり病院へ行った。

### 3 原因

- (1) 椅子に深く座らせようとかがんだ際に、前屈みになるため利用者の重心が離れ、より腰に負担がかかった。
- (2) 布団から椅子に移動する際に、抱き上げた状態で身体をひねった。
- (3) 腰に痛みが走ったにも拘わらず、放置していた。

### 4 対策

#### (1) 事業者

- ① 腰痛予防等の教育・研修・実技指導を行う。
- ② できるだけ腰に負担のかからない作業方法を教育する。
- ③ 腰部保護ベルトの使用を徹底させる。
- ④ 介護用ベルト等を使用させ、腰にかかる負担の軽減を図る。

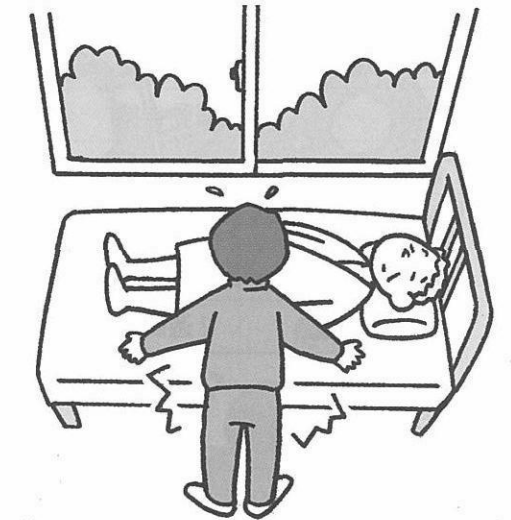
#### (2) 介護労働者

- ① 椅子をできるだけ布団のそばに置き、抱き上げている間は身体を密着させる。
- ② 利用者を椅子に座らせ、次に深く座らせるよう作業を2段階に分ける。
- ③ 介護用ベルト等を利用し、腰にかかる力を分散させ作業を行う。
- ④ 腰部に負担のかかる作業を続けて行わない。
- ⑤ 事前に腰痛予防体操等を行うことにより、身体を暖めてから作業を行う。
- ⑥ 普段から腰痛予防に取り組むとともに、腰部保護ベルト等を着用する。

## 事例3 抱きかかえた途端、腰に激痛が走る

### 1 災害の概要

項目	内容
介護労働者	経験3年、30歳代の女性
作業	移乗作業
災害の型	動作の反動、無理な動作
起因物	人
傷病	腰痛（骨盤の異常）
災害の程度	12日の休業災害



### 2 発生状況

寝たきりの利用者を移動させるため抱きかかえた時に、腰に痛みが走った。介護の途中のためそのまま作業を続けた。しかし、更に痛みが増してきたので、介護終了後すぐに病院に行き受診した。

### 3 原因

- (1) 抱き上げる際に両手を使うため、全ての力が腰部にかかった。
- (2) ベッド脇から作業を行ったため、身体を伸ばした状態で抱きかかえた。
- (3) 腰に痛みが走ったにも拘わらず、放置していた。

### 4 対策

#### (1) 事業者

- ① 腰痛予防等の教育・研修・実技指導を行う。
- ② できるだけ腰に負担のかからない作業方法を教育する。
- ③ 腰部保護ベルトの使用を徹底させる。

#### (2) 介護労働者

- ① 利用者をベッドの脇まで引き寄せてから抱きかかえる。
- ② ベッド中央の利用者を抱き上げる際は、片足をベッドに乗せるなど、利用者のすぐ横で作業を行い、身体を密着させるとともに、腰への負担を分散させる。
- ③ 力を入れやすいように介護用ベルト等を利用する。
- ④ 事前に腰痛予防体操等を行うことにより、身体を暖めてから作業を行う。
- ⑤ 普段から腰痛予防に取り組むとともに、腰部保護ベルト等を着用する。
- ⑥ 腰部に負担のかかる作業を続けて行わない。